

リヤスカート 取付要領書

設定型式:GWS224/AZSH2#/ARS220 設定グレード:RS

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、リヤスカートの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際間違えない様配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様注意して下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 車両へ商品を取り付ける際は、左右1名づつ2名で作業を行なって下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(PACプライマー-N200を本品に添付)
- (重要) プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要) ■両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、シリコンオフ等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、シリコンオフ等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- (重要) ■両面テープの圧着を充分に行なって下さい。500kPa(5kgf/cm²以上)
- (重要) ■フェンダーアーチ部等のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

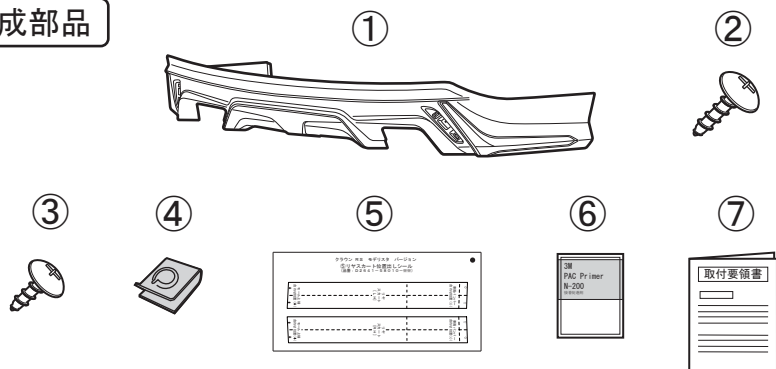
取り付け完了後の点検・注意事項

- リヤスカートが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、リヤスカート及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両バンパーとリヤスカートとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

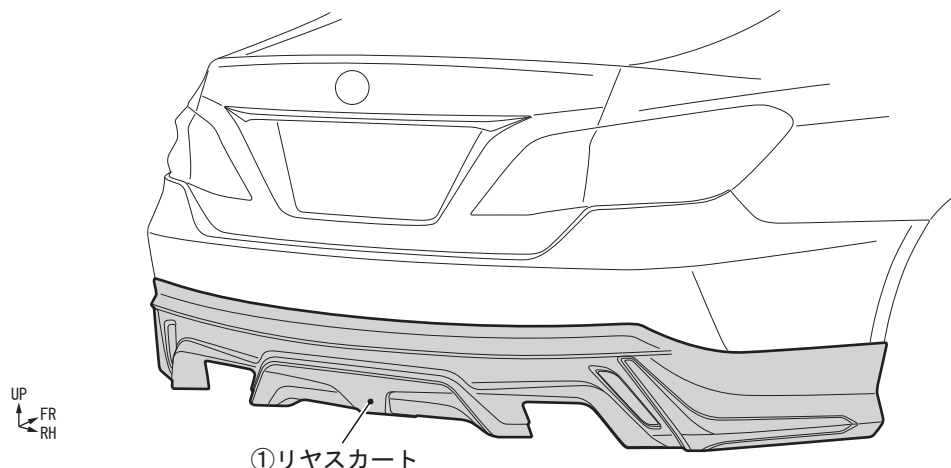


No.	品 名	個数
①	リヤスカート	1
②	タッピングスクリュー (M5 x 12)	2
③	タッピングスクリュー (M4 x 12)	7
④	ワッシャー (M4)	7
⑤	位置出しシール	1
⑥	PACプライマー-N200	1
⑦	取付要領書	1

⚠ 注意

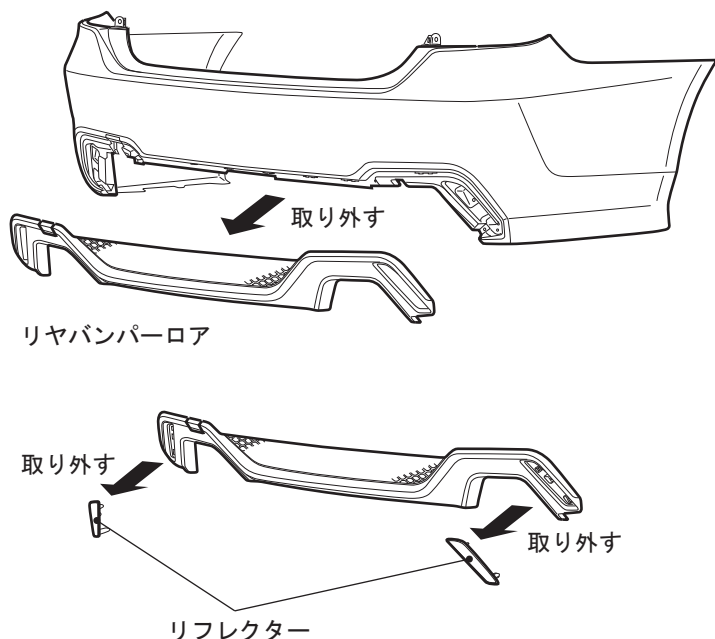
リヤスカートの取付け作業を行う前に必ずマフラー部が冷めている事を確認して下さい。
マフラー部に熱を持っている場合、ヤケドをする事がありますので、十分御注意下さい。

取付概要



取 付 手 順

(1) 部品の取り外し



1. リヤバンパーを車両から取り外し、リヤバンパーローアをリヤバンパーから取り外す。



アドバイス

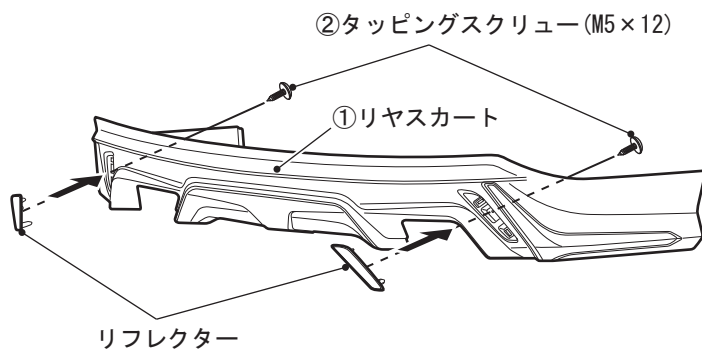
リヤバンパーの脱着、リヤバンパーローアの取り外しの際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。

2. リヤバンパーローアからリフレクターを取り外す。



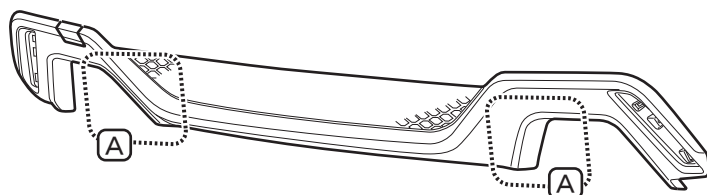
アドバイス

- ・リフレクターを取り外す際は、トヨタ自動車整備マニュアルを参照して下さい。
- ・取り外したリフレクターは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。
- ・リフレクタービスは再使用しません。



3. 取り外したリフレクターを①リヤスカートとの隙間を均一にし、②タッピングスクリュー (M5×12) で取り付ける。
※取り付けの際に、リフレクター端面で①リヤスカートに傷を付けない様に注意する。

(2) リヤバンパーロアの加工

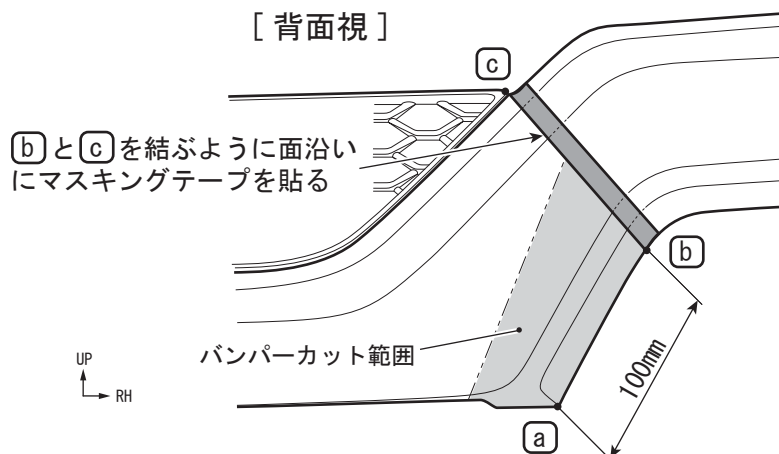


A 部詳細図

RH 図示 ※LHも同様に

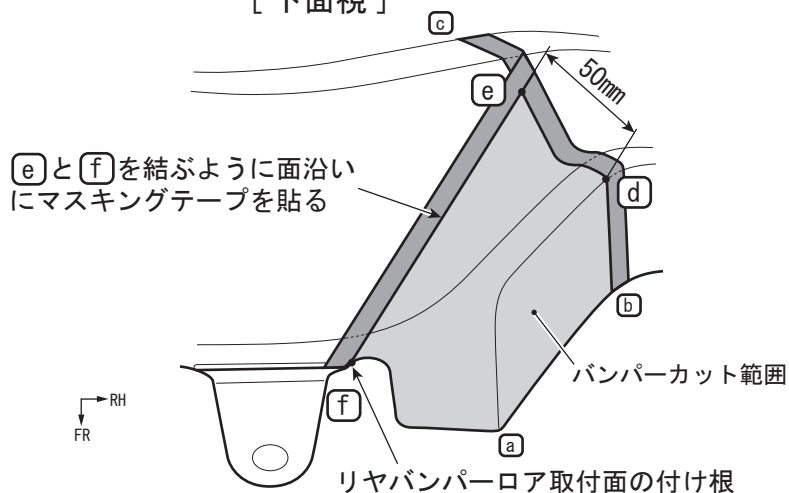
- ① 下端部 (a) から100mm位置の (b) と (c) 部を結ぶように面沿いにマスキングテープを貼る。

[背面視]



- ② (d) 部から直線50mm位置の (e) とリヤバンパーロア取付面の付け根 (f) を結ぶように面沿いにマスキングテープを貼る。

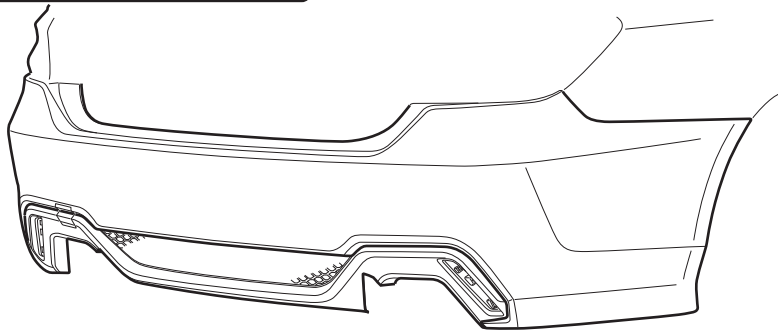
[下面視]



1. リヤバンパーロアのマフラー部内側にバンパーカットラインをマスキングテープで引く。
(左図 A 部詳細図 参照)

2. バンパーカット範囲を切り取る。

(3) リヤバンパーの復元



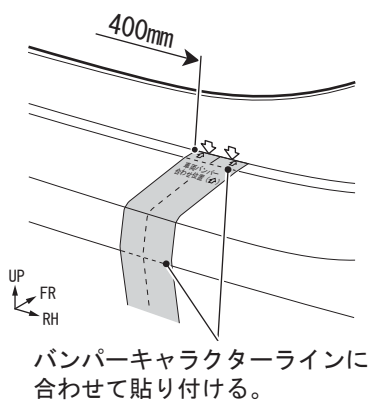
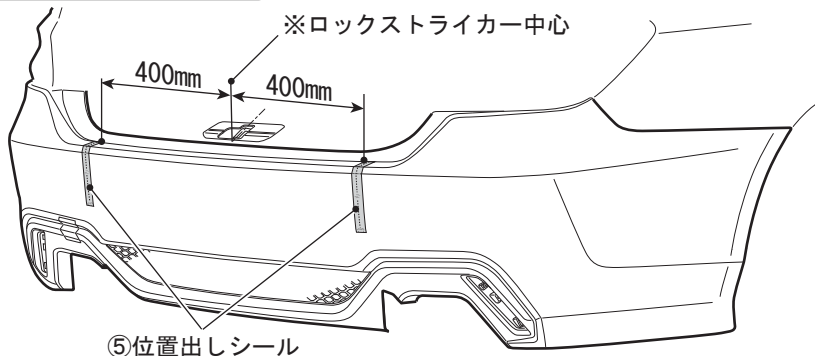
1. リヤバンパーロアをリヤバンパーに取り付け、リヤバンパーを車両に復元する。



注意

インテリジェントクリアランスソナー、インテリジェントパーキングアシスト2装着車の場合、必ずトヨタ自動車整備マニュアルに従って性能確認を行なって下さい。

(4) シールの貼付け



⑤位置出しシールの貼り始め位置について

バンパー奥の凹角に合わせる

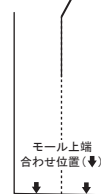
バンパー面沿いに貼り付ける

⑤位置出しシール
リヤバンパー

1. リヤバンパー中心（※ロックストライカー中心）から車両左右外側400mmの位置に⑤位置出しシール内側上端の角を合わせる。
⑤位置出しシール上端をリヤバンパーの凹角（▽）に合わせリヤバンパー面沿いに垂直に貼り付ける。
（左図参照）

⑤位置出しシールを貼る際の注意

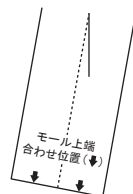
傾かない様に垂直に貼り付ける



【○】

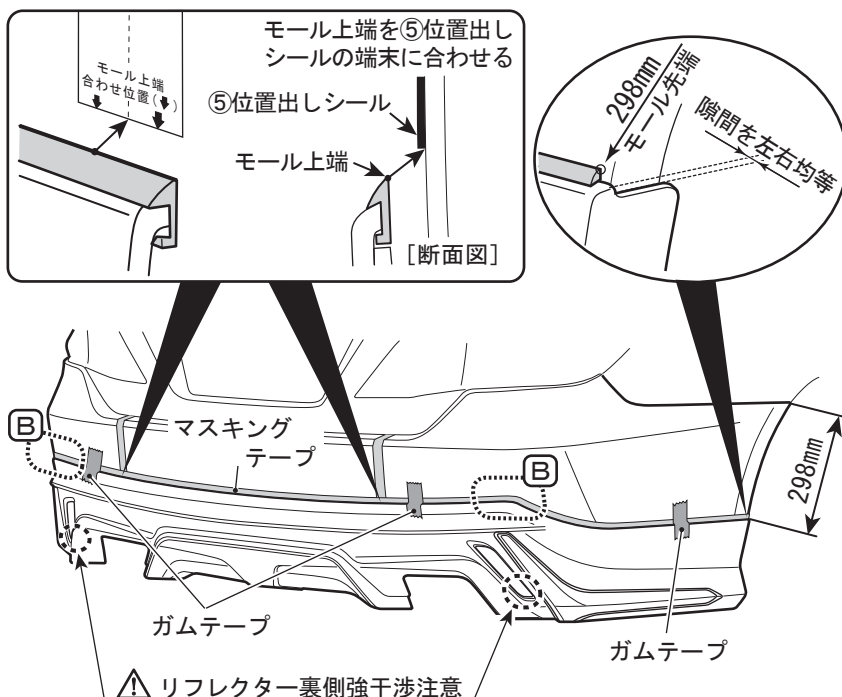


【×】

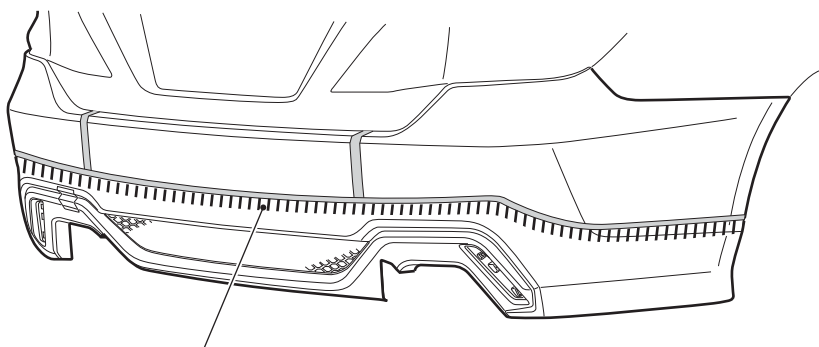


【×】

(5) 仮組とプライマーの塗布



1. ①リヤスカートバンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてガムテープ等で仮固定する。（左図参照）
※**㊦**部のエンドモールを巻き込まない様に注意する。
※リフレクター裏のツメがリヤバンパーに強干渉しないよう注意して、指示寸法の位置に合わせて下さい。強干渉するとリフレクターの浮きが発生する為、指示寸法に合わせた後、リフレクターが浮いていないことを確認して下さい。
2. ①リヤスカート中央部を下側から押し上げてエンドモール上端を⑤位置出しシールの端末に確実に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）
※フェンダーアーチ部の寸法を再確認する。
3. ①リヤスカートのエンドモール上端に合わせ、マスキングテープを貼り付ける。



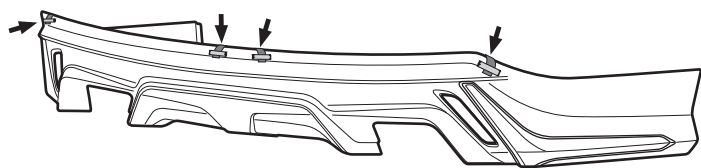
脱脂及び⑥PACプライマーN200塗布範囲
(斜線部 約30mm均等幅)

- ①リヤスカートを一旦取り外し、両面テープ貼り付け部（左図斜線部）を脱脂する。
- 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑥PACプライマーN200を塗布する。

アドバイス

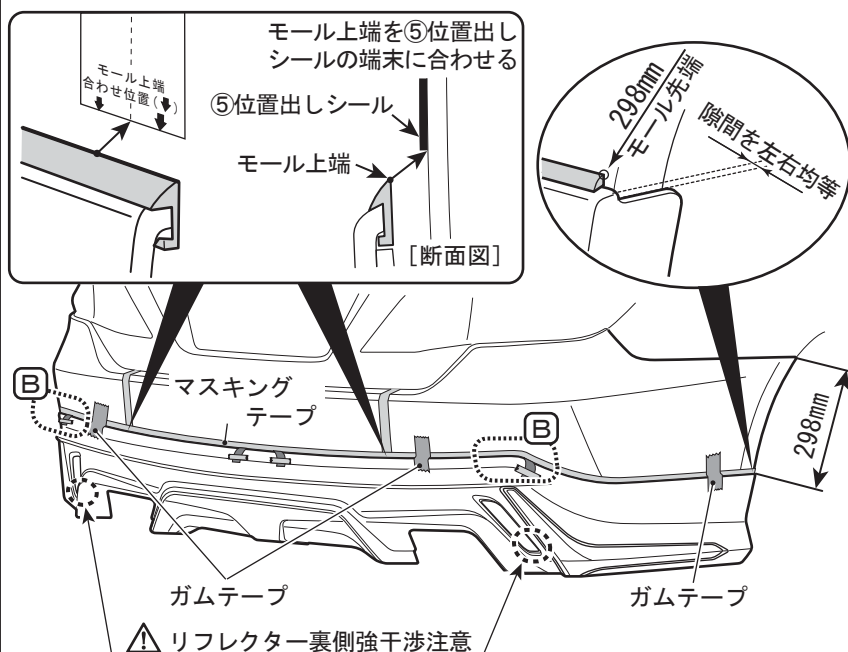
- ⑥PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ⑥PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(6) 取付準備

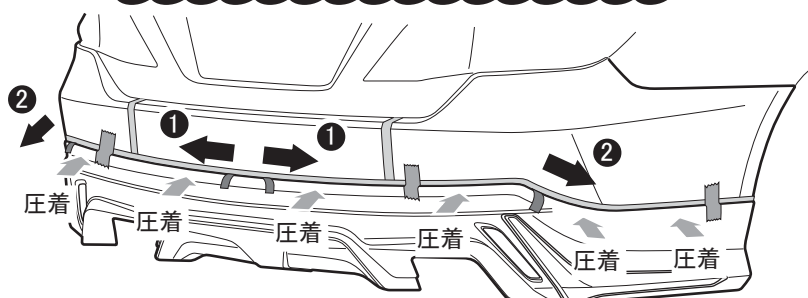


- ①リヤスカートの両面テープ離型紙を中央から外方向へ一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープを貼り付ける。

(7) 取り付け



※離型紙を引き抜く順序（左右均等に）



- ①リヤスカートをバンパーにかぶせ、フェンダーアーチ部エンドモール先端を指示寸法に合わせ、左右のフェンダーアーチ部の隙間を均等にしてガムテープ等で仮固定する。（左図参照）

※**⑥部**のエンドモールの巻き込まないように注意する。

※リフレクター裏のツメがリヤバンパーに強干渉しないよう注意して、指示寸法的位置に合わせて下さい。強干渉するとリフレクターの浮きが発生する為、指示寸法に合わせた後、リフレクターが浮いていないことを確認して下さい。

- ①リヤスカート中央部を下側から押し上げてエンドモール上端を⑤位置出しシールの端末に確実に合わせ、ガムテープ等で仮固定する。（左図参照）

※フェンダーアーチ部の寸法を再確認する。

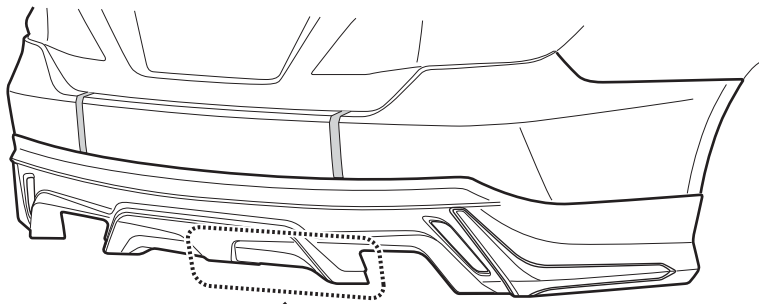
- 左右のバランス、隙、ズレが無い事を確認して①から順に両面テープ離型紙を中央部から矢印の方向に引き抜き、圧着する。

※離型紙を引き抜く際に、①リヤスカートの取り付け高さが変わらない様に注意する。

アドバイス

- 両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下します。設定位置に確実に取り付けてください。
- 離型紙が途中で切れない様に、①リヤスカートを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- 両面テープの圧着は、500kPa (5kgf/cm²) 程度の力で行って下さい。

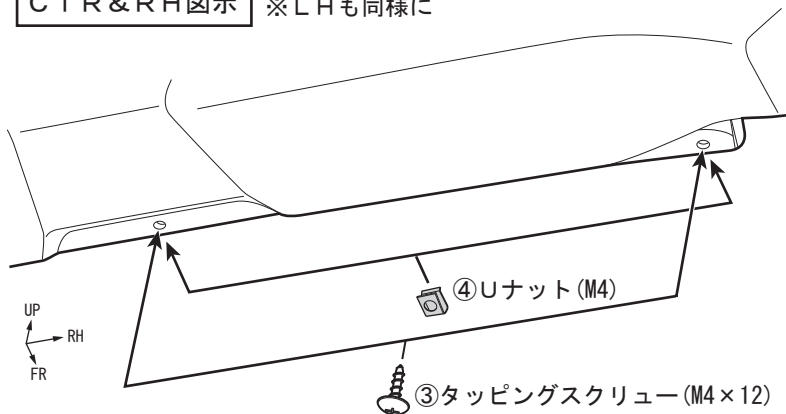
- 全てのマスキングテープを剥がす。



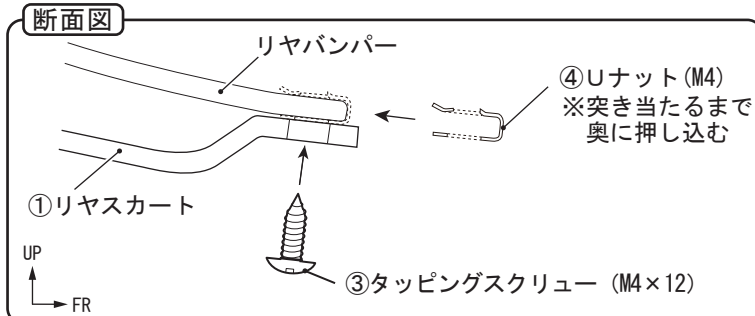
↑
C

C部詳細図

CTR&RH図示 ※LHも同様に



断面図



5. ④Uナット (M4) を①リヤスカート下面の取付穴に合わせてリヤバンパーに差し込み、③タッピングスクリュー (M4×12) で、3箇所 (CTR、左右) を仮締めする。

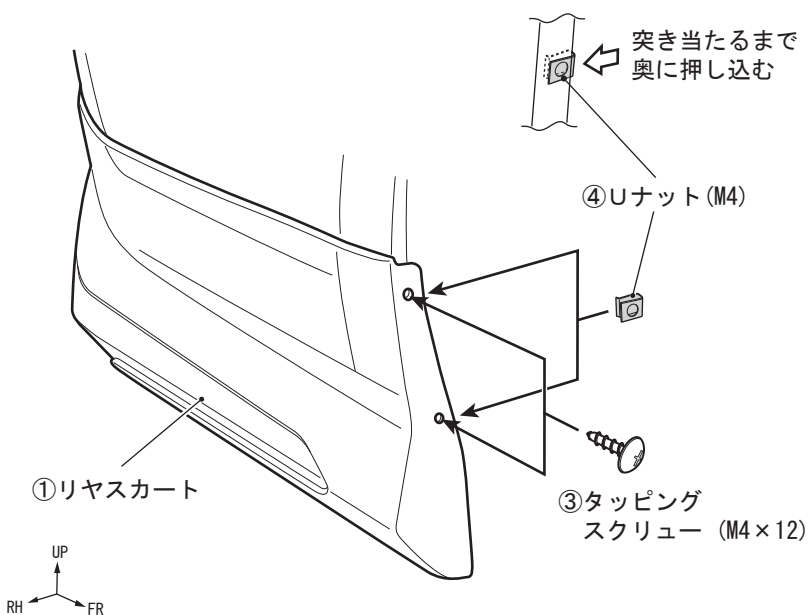
(左図 **C部詳細図** 参照)



アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

RH図示 ※LHも同様に



6. ④Uナット (M4) をリヤバンパーフェンダーアーチ部の①リヤスカート取り付け穴に合わせて差し込み、③タッピングスクリュー (M4×12) で、上下2箇所仮締めする。



アドバイス

下穴を開ける際は、穴の中心を狙い、ケガキ針ないしは、画鋸を用いて行なって下さい。

7. 両面テープ貼り付け位置を再圧着する。

8. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。
(7箇所)

9. ⑤位置出しシールを剥がす。

リヤスカート素地品の塗装手順

構成部品



※④ Uナット (M4) : 2個、⑧ メッキパーツ R/L、⑨ Bタッピングスクリュー (M4 x 10) は①リヤスカートに仮固定されています。塗装前に外して下さい。

No.	品 名	個数
①	リヤスカート	1
②	タッピングスクリュー (M5 x 12)	2
③	タッピングスクリュー (M4 x 12)	7
④	Uナット (M4)	9
⑤	位置出しシール	1
⑥	PACプライマーN200	1
⑦	取付要領書	1
⑧	メッキパーツ R/L	1 set
⑨	Bタッピングスクリュー (M4 x 10)	2
⑩	エンドモール (S)	グレー:1 ブルー:1 ブラック:1

塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで取り除き、必ず脱脂を行なう。
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. プライマー塗装を行なう。

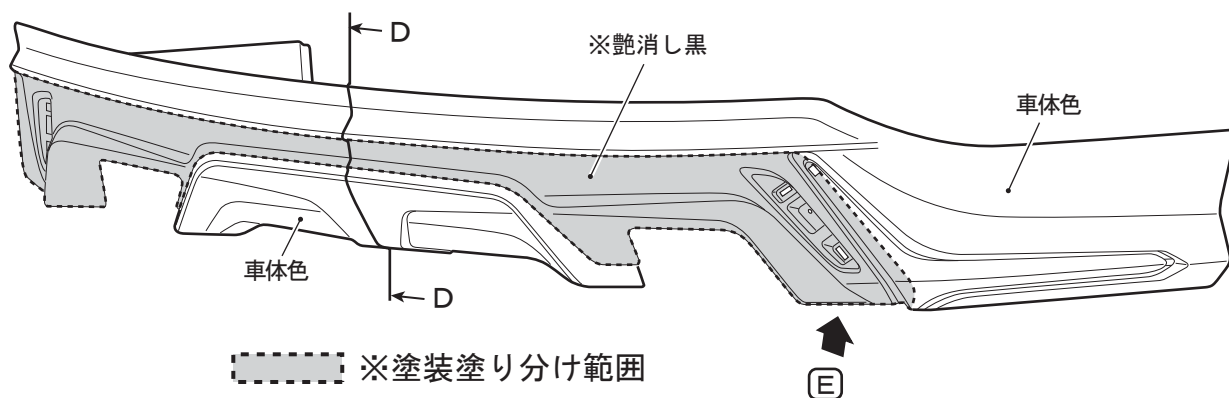
※本製品の素材は＜ABS＞です。

4. 上塗り塗装を行なう。
◎注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
5. 乾燥
◎注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

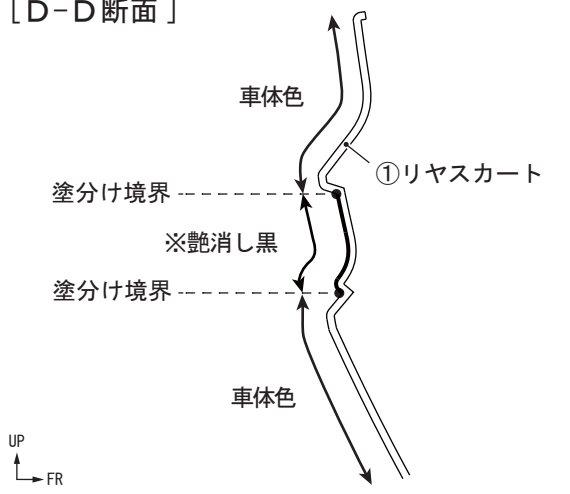
⑩エンドモール推奨使用色

色番号	色 名 称	モール色
062	ホワイトパールクリスタルシャイン	ライトグレー
1J6	プレシャスシルバー	グレー
1F7	シルバーメタリック	グレー
1K5	プレシャスガレナ	グレー

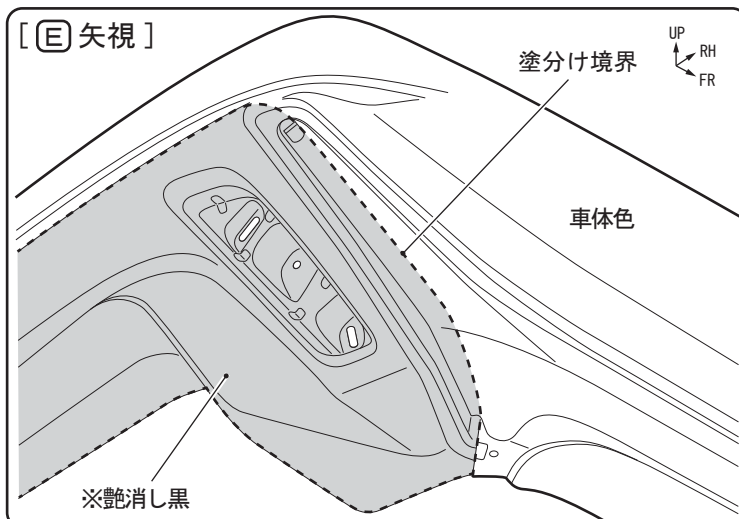
上記以外の設定色については全てブラックを使用



[D-D断面]

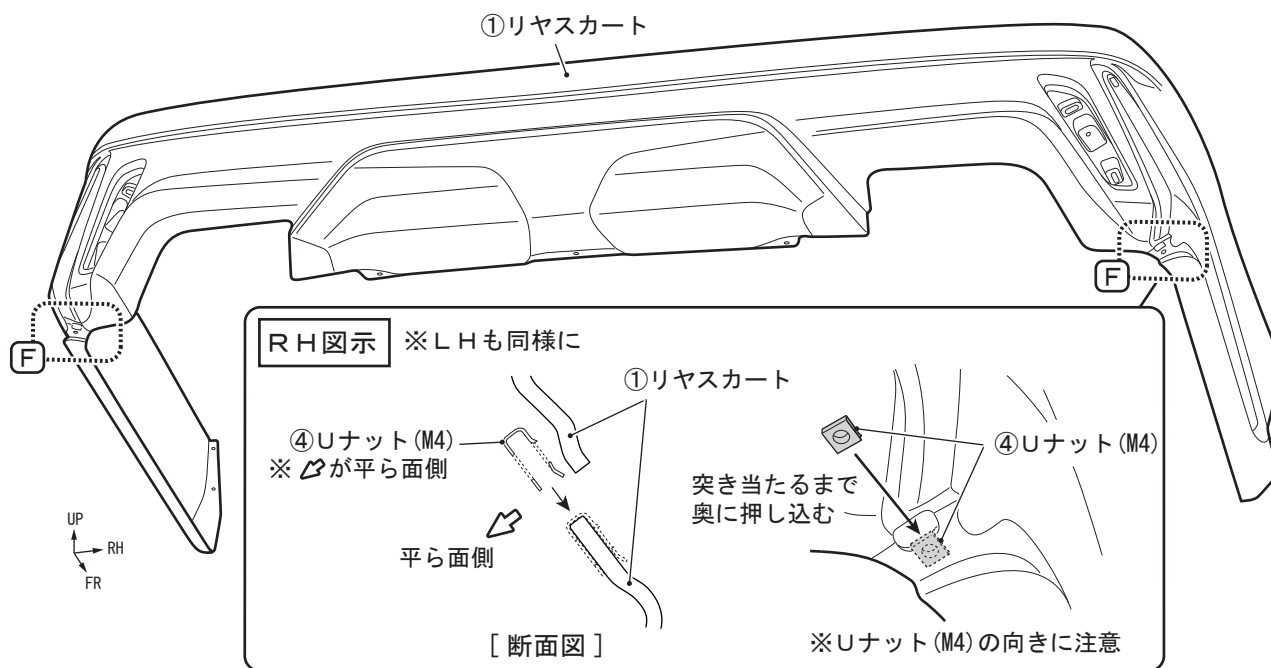


[E] 矢視]



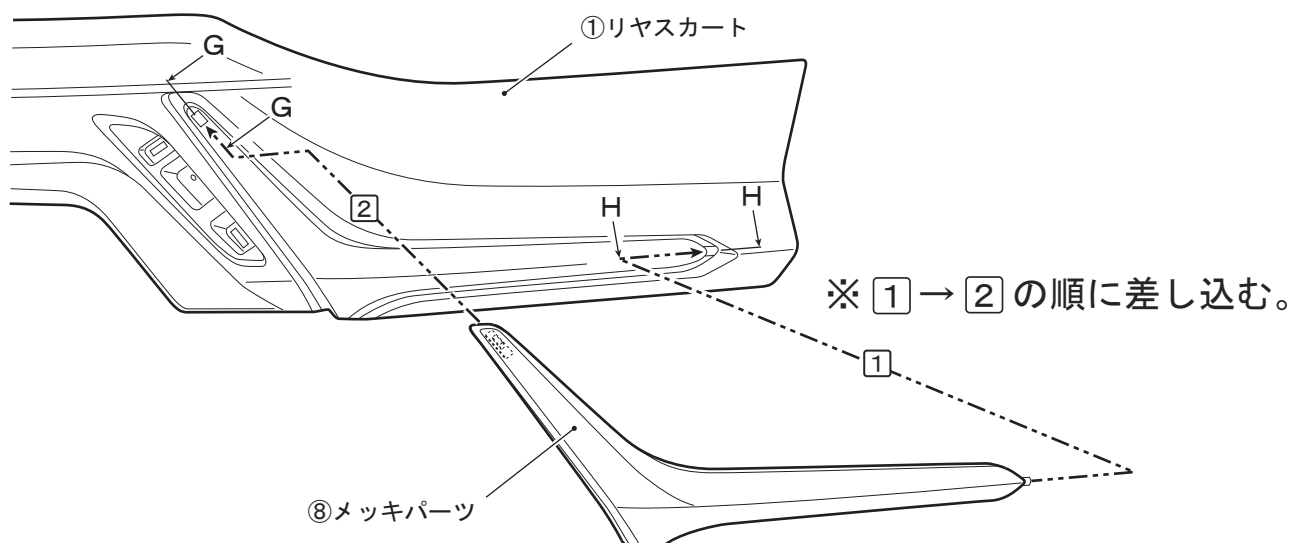
メッキパーツの貼り付け作業

1. 塗装完了後、①リヤスカート下面の図示[F]部に④Uナット(M4)を差し込む。(左右各1箇所)

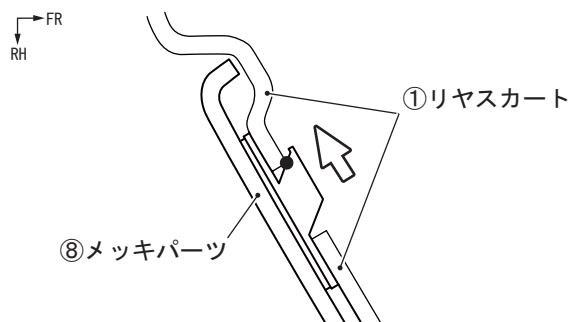


2. ⑧メッキパーツ先端部 [1] を先に①リヤスカートの穴に差し込み、次に [2] を差し込み仮合わせをする。両面テープ貼り付け位置と形状、下面に取り付けた④Uナット (M4) と⑧メッキパーツの取り付け穴位置を確認する。

RH図示 ※LHも同様に

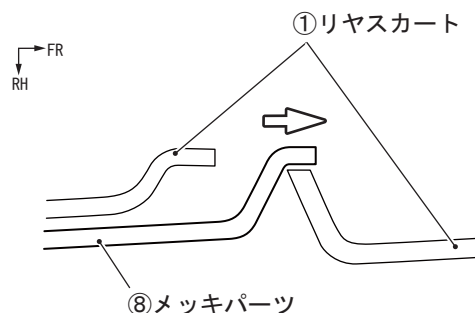


[G-G断面]



↖ 方向へスライドさせ、しっかりと●部を突き当てる。

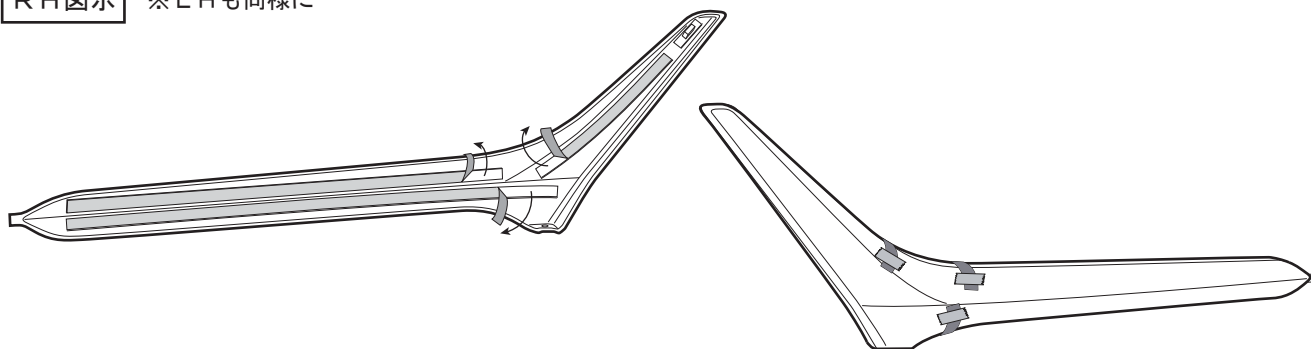
[H-H断面]



↗ 方向へスライドさせ、先端部を差し込む。

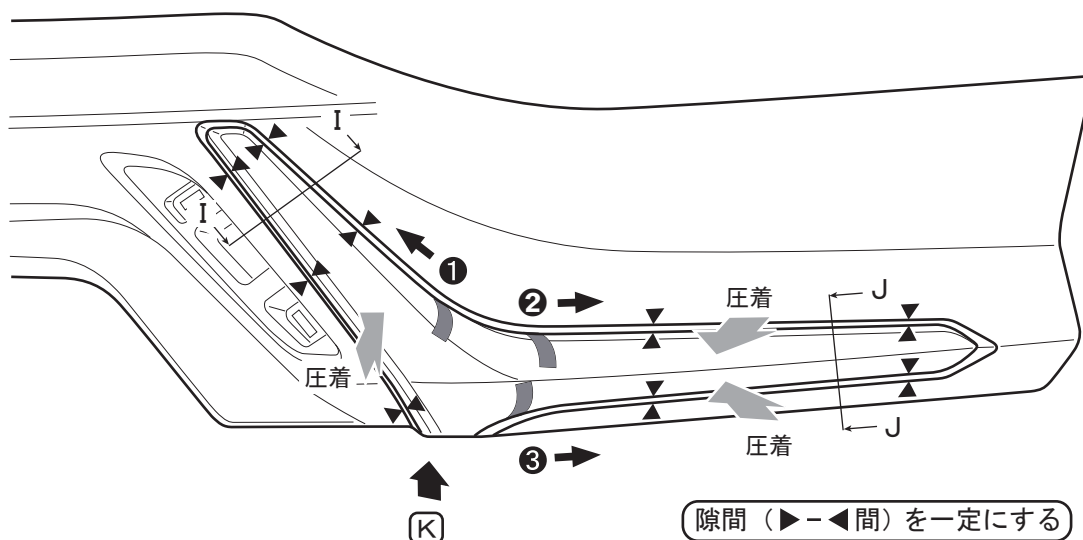
3. ⑧メッキパーツを一旦外し、①リヤスカート側のメッキパーツ貼り付け部の汚れ、ゴミ、ホコリ等をウエスで取り除き、**必ず脱脂**する。
4. ⑧メッキパーツの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返し、マスキングテープで貼り付ける。

RH図示 ※LHも同様に

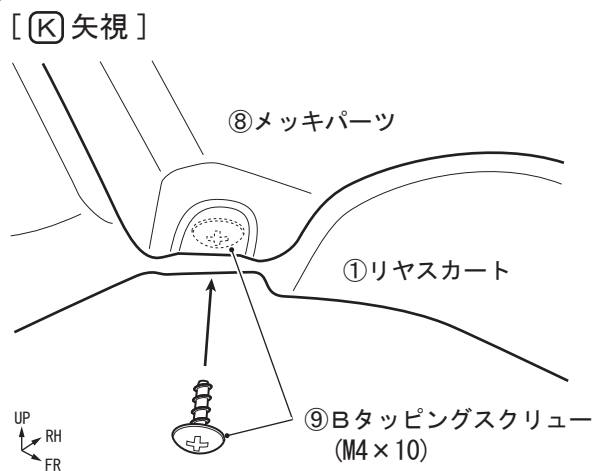
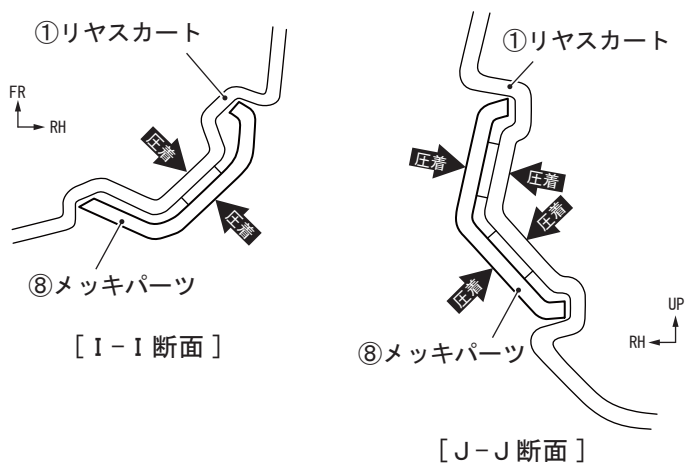


5. 仮合わせの際と同様の手順で⑧メッキパーツを①リヤスカートにかぶせ、隙間 (▶-◀間) をそれぞれ一定にし、⑧メッキパーツ下面の取り付け穴中心と④Uナット (M4) の穴中心を合わせて⑨Bタッピングスクリュー (M4×10) で仮固定する。(左右各1箇所)
6. 位置がズレない様に両面テープ離型紙を①から順に剥がし、**必ず表と裏から挟み込む様に圧着**する。
7. 両面テープ貼り付け後、3時間以上放置してから仮締めを本締めする。(左右各1箇所)

RH図示 ※LHも同様に



※各両面テープ貼り付け部は必ず表と裏から挟み込む様に圧着する。



エンドモールの貼り付け作業

1. 塗装終了後、⑩エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、⑥PACプライマーN200を塗布する。

PACプライマーN200塗布範囲



アドバイス

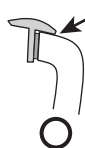
- ・⑥PACプライマーN200は①リヤスカート取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい
- ・⑥PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、シリコンオフ等で拭き取って下さい。
- ・⑥PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑩エンドモールを貼り付ける。

アドバイス

- ・エンドモールを引っ張りながら貼ると、極端に剥がれやすくなります。絶対に引っ張りながら貼らないで下さい。
- ・エンドモールは必ず奥まで差し込んで下さい。
- ・貼り付け後、十分に圧着して下さい。

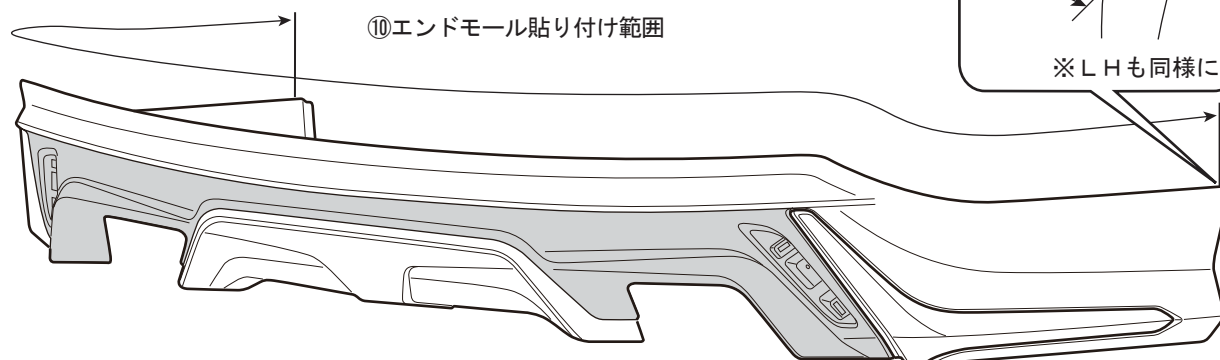
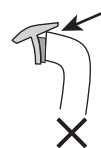
奥まで押し込む



隙間が空いている



傾いている



補修キット両面テープ貼り付け

1. 補修キットを使用してリヤスカートの再取付を行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し貼り付けて下さい。

